

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 5 月 19 日 作成

事務事業名	春ウォーキング大会開催事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	教育委員会	課長名 高木敏明
	施策	20	生涯学習の推進	所属課	生涯学習課	担当者名 三苫幸浩
	基本事業	68	学習やスポーツへの参加機会の提供	所属班	スポーツ振興班	(内線) 1507
				法令根拠		

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	5
	1	10	6	1	10800			コスト削減優先度評価結果	9

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 18 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)
【事業の内容】
 約8kmのコースを自然や文化財に触れながら、約3時間ほどかけて散策する。
【業務の流れ】
 コースの設定～資料作成～体育指導員実施会議～参加者募集～救護員・参加賞・1日保険等準備～試歩～大会～後片付け
【主な予算費目】
 救護員の報償費・1日保険料

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 参加者155名にて、ヴィーブル～竹迫城跡公園約8kmのコースを散策した。	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 20年度に同じ
	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 開催回数 回 ⇒ イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市民	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 人口 人 ⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 歩くことによりスポーツを始めるきっかけとなり、参加者同士の交流がある。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 参加者数 人 ⇒ イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 学習やスポーツに参加する機会がある。	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 学習・スポーツに親しむ機会があると思う市民の割合 % ⇒ イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総トータルコスト (期間限定複数年度のみ記載)	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円	10	12	20	32	45	45		45
		繰入金	千円								
	一般財源	千円			81	0	22	22	22		
	(A) 事業費計	千円	10	12	101	32	67	67	67		
	うち指定経費	千円									
	うち時間外、特殊勤務手当	千円									
	人件費	正規職員従事人数	人	5	5	5	6	5	5		5
	延べ業務時間	時間	300	300	300	93	93	93	93		
	(B)人件費計	千円	1,191	1,194	1,194	370	370	370	370		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,201	1,206	1,295	402	437	437	437		

活動指標	ア 回	1	1	1	1	1	1	1	1	総 目 標 合 計 値 画 22 年 度
対象指標	ア 人	53,450	54,047	54,518	54,518	55,124	55,732	56,281		
成果指標	ア 人	123	115	200	155	200	200	200		
上位成果指標	ア %	42.6	46.5	43.3	44.3	43.6	44			

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等
 ① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
 近年健康ブームにより、ウォーキングについての関心が高まってきた。合志市でも歩くことの大切さ、交流することの楽しさを広めたいという理由で春ウォーキングを開催した。
 ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
 旧合志町・旧西合志町住民の交流を行えるように旧町間を交互にコース設定する。
 ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
 ウォーキングに参加して、参加者同士の交流があった、スポーツを始めるきっかけになった、来年も参加したいという結果が寄せられた。また、楽しかった等感謝の気持ちが寄せられた。

事務事業名	春ウォーキング大会開催事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 意図の歩くことによりスポーツを始めるきっかけとなり、参加者同士の交流があることにより、結果の学習やスポーツに参加する機会があるに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 市民の健康増進、親睦融和また、スポーツを通じてのまちづくりのために関与は、妥当であるといえる。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象、意図とも現状で適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ コース設定等に思考を凝らせば参加意欲も上がり、参加者数の向上も期待できる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ スポーツを始めるきっかけ及び、親睦融和の機会を失う。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 類似事業なし。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 大会運営謝礼の削減・大会賞品のごみ袋等配布による参加賞の削減。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 最小現の人数で対応している。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 最小現の人数で対応している。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	コース設定等に思考を凝らせば参加意欲も上がり、参加者数の向上も期待できる。大会運営謝礼の削減・大会賞品のごみ袋等配布による参加賞の削減。 ①目的妥当性については、…。 ②有効性については、…。 ③効率性については、…。 ④公平性については、…。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)…複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) コース設定等に思考を凝らし、参加意欲を上げ、参加者数の向上を図る。 大会運営謝礼・賞品のごみ袋等配布による参加賞の削減。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																						
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
合志市内の特色あるコースの選定。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	1	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	2	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)